maiko　田中信正

violin　piano

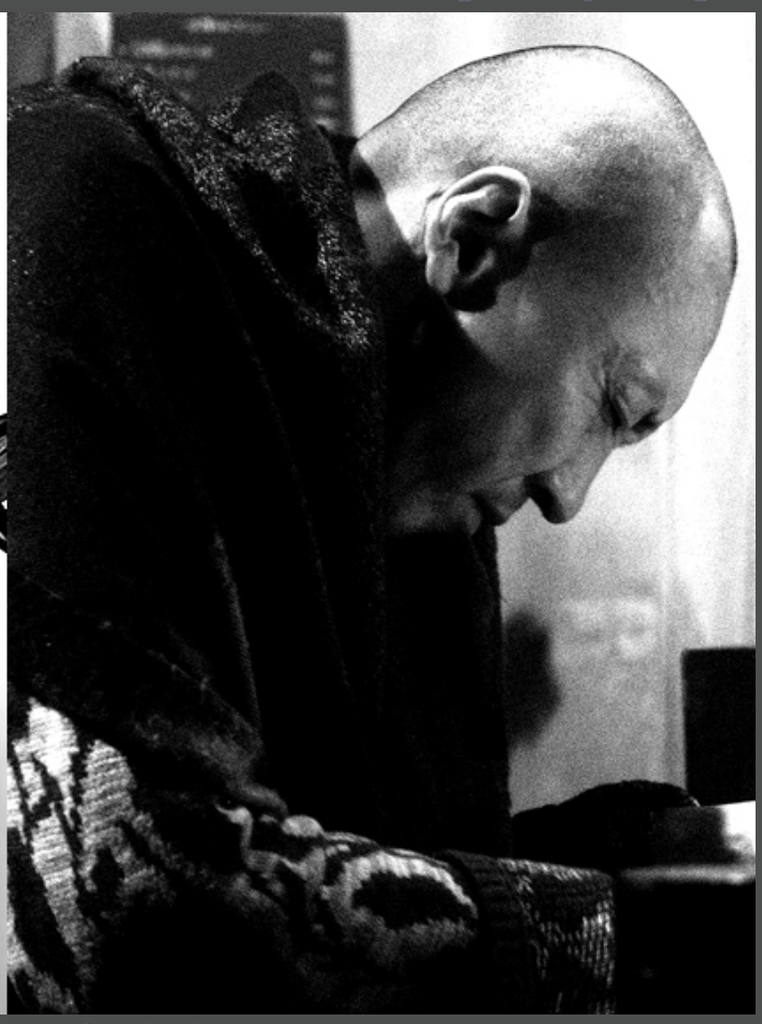
※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2021 08月07日（土）

開場　17:30　night live
開演　18:00
（90分1ステージ小休止有）（1drink=600円～）
MC=3300円　＋2drinks order

CAFE BEULMANS
世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2 F
03-3484-0047
mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



maiko

神戸市出身。3 歳からバイオリンを始める。京都市立芸術大学音楽学部卒業。1999 年 4 月、上京。ジャズバイオリニスト寺井尚子氏のライブに通いつめ、アドバイスを頂きながらジャズバイオリンの研さんを始める。1999 年 12 月、第 19 回浅草 Jazz コンテストでベストプレイヤー賞を受賞。2001 年 10 月、横濱ジャズプロムナード、ライブ・コンペティション本選大会で向井滋春賞を受賞。2001 年 12 月～ 2003 年 1 月まで吉川よしひろのザチェロアコースティックスに在籍、同時期フュージョンバンド Red Lotus でエレキバイオリンを演奏。そのリリカルでハートフルなプレイは、わが国ポピュラーバイオリンの第一人者中西俊博氏も絶賛。パーカッションの横山達治バンドに 2004 年 11 月～ 2007 年 9 月まで在籍。2001 年からの 8 年間で 2,000 回を越えるライブ・パフォーマンスを行い、自己のスタイルを確立する。2009 年 9 月、洗足学園音楽大学ジャズコース非常勤講師に就任。2012 年より『須藤元気率いる WORLD ORDER LIVE』国際フォーラムや NHK ホール・武道館でのコンサートに参加。現在首都圏のライブハウスを中心に自身がリーダーのライブ活動をするとともに、Trump、じゃず撫子、SJS、P.O.N. 他、多くのバンドやセッションに参加。ビバップ、スウィング、ECM、フュージョン、ラテンと幅広いジャンルにおいて、音色の美しさと熱い演奏が身上。コンポーザーとしての才能も高く、歌心あふれるオリジナルナンバーは好評を博している。スタジオや CM、イベント・パーティ等での演奏、学校公演、病院・施設でのボランティア演奏等、表現者としてさまざまなシチュエーションでのパフォーマンスを精力的に行う。また、自身が阪神・淡路大震災を被災した経験から、気仙沼や陸前高田等、被災地へボランティア演奏に赴いている。

田中信正

1968 年横浜生まれ。4 歳より電子オルガンをはじめ、16 歳でクラシックピアノに転向。国立音楽大学作曲学科中退。クラシックピアノを小灘裕子、ジャズピアノを藤井英一、橋本一子、佐藤允彦 各氏に師事。1993 年横濱ジャズプロムナード第一回コンペティションで、グランプリ及び個人賞ベストプレイヤー賞受賞。共演者と創り上げる自由で即興性に富んだ演奏活動は、JAZZ のフォーマットばかりではなく多岐に渡る。現在は、数多くのユニットのメンバーとしてライブやレコーディングに参加している。ピアノトリオの範疇を超えた自己のユニット「田中信正 KARTELL（山田晃路 b、大槻カルタ英宣 ds)」、2010 年より酒井俊ユニットのベトナム公演に度々参加、林正樹 (pf) との Piano duo「のぶまさき」、2014 年からは超弩級ユニット「田中信正トリオ作戦失敗（落合康介 b、橋本学 ds)」を始動、好評を博している。2018 年 10 月、「田中信正トリオ作戦失敗」による第二作 CD「キティ組曲」をリリース。http://tnobumasa.net/